



山々が色づき始めました

第30回滝山溪谷紅葉まつり (11月3日)

白藤滝周辺で、第30回滝山溪谷紅葉まつりが開催されました。この祭りは、紅葉を楽しんでもらい、訪れた人たちや地域住民との交流を図ることを目的に毎年開かれています。

会場では、都美恵太鼓の演奏などが行われたほか、さまざまな出店が並び、にぎわいをみせていました。



▲温かいラーメンやうどんを食べる子どもたち



▲訪れた人は勇壮な太鼓の音色に聞き入っていました。

阿山のおいしいものを堪能

けんずいまつり 2017 (11月3日)

阿山 B&G 海洋センター駐車場で、けんずいまつり 2017 が開催されました。この祭りは、阿山の魅力を再発見することを目的に毎年開かれています。

名物は大鍋料理で、500人分の豚ずい鍋が作られ、玉滝地区で採れたエゴマとさつま芋が入った焼餅、地元産のネギや白菜などたくさんの野菜が使われました。この日は爽やかな秋晴れの中、訪れた人たちは恒例の秋のイベントを楽しんでいました。



▲大きな2つの鍋を使って豚ずい鍋を作りました。



▲あやま・ともだ・たまき保育所の年長児がダンスと歌を披露しました。

駆けよ！忍者の里山

第1回 忍者トレイルランニングレース (11月3・4日)

伊賀の国大山田温泉さるびのをスタート・ゴール地点として、第1回忍者トレイルランニングレースが開催されました。トレイルランニングとは、舗装されていない登山道を走るスポーツで、四季折々の景色が楽しめるとあって、近年人気が出ています。

この大会は、トレイルランニングの普及と、伊賀の自然や忍者が駆け抜けた山々を生かした新たな観光誘客を目的に開かれ、今回は4つの部門に594人が参加しました。

▶急な山道もうまくバランスをとりながら走り抜けました。



▲スタートの合図とともに一斉に走り出す参加者たち

★**ガスの
パワーで
しっかり暖房**



ガスなら スイッチONからわずか5秒で、ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

ガスだから 面倒な燃料補給の手間がかかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!

上野ガス 伊賀市上野茅町2706 ☎0595-21-3611
http://www.ueno-gas.co.jp

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



大規模災害に備えて

三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町
総合防災訓練 (11月5日)

壺峰中学校を主な会場として、尾鷲市、紀北町を含めた複数の会場で、三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町総合防災訓練を行い、行政機関のほか、警察や消防、自衛隊や地域住民などが消火や倒壊家屋からの救出などの訓練を行いました。

この日は約110の団体が参加し、災害への実践的な対応を身につけるとともに、防災意識をさらに高める日となりました。



▼車の中に閉じ込められた人を救出する訓練の様子

▲応急手当をする消防団女性部



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

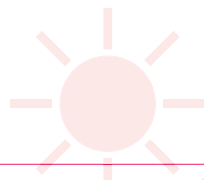
コラム

図書・救急など



小・中学生のたのしみ

本紙9ページの「成人式」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「20歳は大人の第1歩」

「成人」とは
大人になるといふこと

子どもが成長して大人になることを「成人」と言います。日本では、成人になったことをお祝いするために、国民の祝日の1つとして「成人の日」があり、市町村などが「成人式」を行います。

1月の第2月曜日は「成人の日」

「成人の日」は、1948(昭和23)年に国民の祝日として作られました。

1999(平成11)年までは毎年1月15日が「成人の日」でしたが、2000(平成12)年からは、ハッピーマンデー制度が始まって1月の第2月曜日に変わり、毎年、土・日曜日と続く3連休になりました。

日本には、古くから成人を祝う儀式がありました。これは日本特有の風習で、ヨーロッパやアメリカにはこのような日はないそうです。

自覚と責任を持った大人になろう

日本では、20歳を成人

としており、20歳になると次のような変化があります。

- お酒を飲んだりたばこを吸うことが許される
- 犯罪を犯すと、新聞やテレビなどのニュースで氏名や年齢などが報道される

このようなことから、20歳は良識のある立派な大人とみなされるため、自覚と責任を持って行動しなければなりません。

いつか迎える「20歳」のために

今年、約950人が伊賀市で成人を迎え、1月7日に市内の9つの会場で成人式を行います。成人の日が国民の祝日になっているのは、子どもが大人になることを国民みんなで祝いしようという思いがあるからです。

あと何年か経つと、皆さんも20歳になります。そのときに大人としての自覚や責任が持てるよう、しっかりと学習に励み、今から少しずつ大人になる準備をしていきましょう。

【問い合わせ】生涯学習課

☎ 22・9679 FAX 22・96992